

介護福祉士の精神障害ホームヘルプ 授業参画の必要性に関する研究

土川洋子

本研究は、精神障害者への在宅ケアを展開する上で、介護福祉士に求められるケアの質を高めるために、現場での問題点及び現状を明らかにすることを目的とし、精神障害者ホームヘルプサービスを実施している関東地区の事業所に対しアンケート調査を実施する。

在宅ケア（精神障害者）に関わる介護福祉士の数は少なく、介護福祉士教育の中で、精神障害者ホームヘルプに関する取り組みが遅れていることが明らかとなった。

なお、この研究は、日本病院地域精神医学会誌に投稿予定である。

知的障害児の教育・福祉環境における自己決定権の保障

堀江まゆみ

知的障害児の自己決定を支援する目的で、エンパワーメントワークショップを行い、知的障害児・者のNO、YES表出について検討した。ワークショップマニュアル作成のために質問紙調査を行った。

自己決定をめぐるエンパワーメントワークショップは計8回行った。知的障害者がWSの中でどの

よう発言したか、自らの自己決定にどのように役に立ったかについて事後評価を行った。これにより今後の課題を得た。

なお、この研究成果は『ティキングチャージー立ち上がろう、自分の力でー』として出版の予定である。

障害当事者による介護福祉教育方法のあり方

関谷栄子・西方規恵
新井幸恵・落海文子

1. 研究目的 はじめに

形態別介護技術等の授業において、介護援助

の対象となる当事者－サービス利用者－の理解を深めるために、当事者を招いて体験談を語っ